着色の優れたブドウ「ピオーネ」優良系統の選抜

[要約] $\underline{\mathit{TFO}}$ $\underline{\mathit{FCA-A}}$ $\underline{\mathit{O}}$ $\underline{\mathit{O}}$ $\underline{\mathit{C}}$ \underline

担当部署	果樹部・果樹育種チーム				連絡先	092-922-4946
対象作目	果	樹	専門項目	品種選定	成果分類	品種選定

「背景・ねらい]

本県のブドウ「ピオーネ」栽培では、成熟期が夏場の夜温が高い時期に当たる無加温ハウス栽培やトンネル栽培で着色不良果の発生が多い。このことが「ピオーネ」の普及推進を図っていく上での問題点の一つとなっており、高夜温条件下でも着色が優れている優良系統が望まれている。そこで、県内各産地で栽培されている「ピオーネ」の中から一次選抜された着色が良好な系統を、同一栽培条件下で評価を行い、着色、果実品質ともに優れている福岡オリジナルの優良系統を選抜する。(要望機関名:生産流通課(H9))

[成果の内容・特徴]

- 1.「ピオーネ」系統別の着色は、トンネル栽培条件下の筑紫野市(3年間)および立花町(2年間)において、安定して福岡No.6の果実が最も優れている(表1、2)。
- 2. 福岡 No.6 の着色を除く果実品質は、他の系統と同等か優れている(表3,一部データ略)。
- 3. 花穂の着生は系統間で差はなく、良好である(表4)

[成果の活用面・留意点]

1. 県内への苗木供給を行う上での母樹として活用できる。

[具体的データ]

表 1 「ピオーネ」系統別の着色

(筑紫野市 平成 12~14年)

	`			. ,
系統 No.	平成 12 年	平成 13 年	平成 14 年	平均
1	5.9	5.9	5.3	5.6
2	5.7	6.5	5.7	6.0
3	6.0	6.1	5.7	5.9
4	5.8	4.2	4.9	5.0
5	6.2	5.4	5.9	5.8
6	7.4	6.8	6.7	7.0

表 2 「ピオーネ」系統別の着色 (立花町 平成 13、14 年)

系統 No.	平成 13 年	平成 14 年	平均
1	6.4	6.3	6.3
2	6.5	6.2	6.3
3	6.9	6.5	6.7
4	6.7	6.2	6.4
5	6.8	6.7	6.8
6	8.2	7.4	7.8

2. 適熟期に一斉収穫し、1系統5果房について調査

表 3 「ピオーネ」系統別の果実品質(立花町)

			= 0 1 1 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
	系統 No.	果房重	粒数	果粒重	着色	糖度酸	糖酸比		
-		g	個	g		Brix %)		
	1	389	30.0	13.0	6.3	19.4 0.59	33.2		
	2	381	29.0	13.0	6.2	19.1 0.53	35.9		
	3	420	29.7	13.9	6.5	18.6 0.62	29.8		
	4	346	27.8	12.5	6.2	17.2 0.71	24.4		
	5	400	30.2	13.1	6.7	18.9 0.60	31.4		
	6	410	28.7	14.1	7.4	18.2 0.58	31.1		

注)平成14年8月8日収穫 トンネル栽培

表4 「ピオーネ」系統別の花穂着生率(筑紫野市)

		(1000120 1)			
		花穂着生	平均花穂数		
) NO 110 .	0(花穂)	1	2	3 ~	
1	4.1	32.2	60.3	3.3	1.63
2	6.5	30.4	63.0	0.0	1.57
3	8.4	24.4	63.4	3.8	1.63
4	13.7	24.2	58.1	4.0	1.52
5	3.3	21.7	73.9	1.1	1.73
6	2.1	17.0	78.7	2.1	1.81

注)1.短梢剪定(2芽剪定)から発芽した全新梢について開花前に調査(平成14年)

2. 花穂着生率: 花穂の着生数別新梢の割合

[その他]

研究課題名:ブドウ「ピオーネ」優良系統選抜

予 算 区 分:経常

研究期間:平成14年度(平成10~14年)

研究担当者:藤島宏之、平川信之、浦 広幸、白石美樹夫、井樋昭宏

注)1.着色は果粒の果頂部のカラーチャート値